

学 会 録 事

1. 2020年度第8回持ち回り評議員会

第8回持ち回り評議員会(2020年11月20日～12月3日)を開催し、【議案1】「日本藻類学会会則第3条第4号と日本藻類学会賞選考規程に基づき、学術賞(2021年3月授与)を今井一郎氏に授与する。」の可否を審議した。その結果、国内評議員16名のうち12名からの回答があり、回答者全員の賛成により承認された。

2. 2020年度第9回持ち回り評議員会

第9回持ち回り評議員会(2020年12月4日～12月17日)を開催し、【議案1】「日本藻類学会会則第3条第4号と日本藻類学会賞選考規程に基づき、特別賞(2021年3月授与)を野田三千代氏に授与する。」の可否を審議した。その結果、国内評議員16名のうち15名からの回答があり、回答者全員の賛成により承認された。

3. 水産・海洋科学研究連絡協議会

令和2年度第2回協議会が2020年11月2日にWebを用いた会議で開催された。峯 一郎庶務幹事が出席。

<議題>

- 1) 令和2年度第1回水産・海洋科学研究連絡協議会議事録案について
- 2) 各学会の情報交換
- 3) 日本学術会議主催公開シンポジウムについて
- 4) その他：①日本学術会議について ②次回の会議日程

4. 日本分類学会連合

日本分類学会連合第20回総会が2021年1月9日(土)10:00～12:00にWebを用いた会議で開催された。小亀 一弘会長・阿部 剛史庶務幹事が出席。

<報告事項>

- 1) 活動：第19回総会・シンポジウム「分類学者の研究フィールド最前線」(於 国立科学博物館)(1月11日)、「国立沖縄自然史博物館：日本学術会議マスタープラン重点採択」について加盟団体MLに配信(1月11日)、生物科学学会連合第21回定例会議出席(塚越代表)(3月30日)、メーリングリストTAXA(taxa@ml.ujssb.org)および加盟団体ML(ujssb@ml.ujssb.org)を新サーバーにて運用開始(4月1日)、「文部科学省(MEXT)国費留学生制度のあり方に関する日本分類学会連合の意見」についてHP・ニュースレター掲載(5月5日)、生物科学学会連合からの緊急声明「緊急事態措置による影響緩和のための各関係機関へのお願い」について加盟団体MLにて報告(5月8日)、ニュースレター35号発行、HP掲載、TAXA・加盟団体MLに配信(6/17)(6月12日)、「Zootaxa IF剥奪についてClarivate/Web of Scienceに対する連合代表緊急声明」についてHP掲載。加盟団体ML配信(7/25)。→IF剥奪が撤回された(7/29)(7月24日)、理学系学会合同緊急声明「日本学術会議第25期推薦会員任命拒否に関する緊急声明」に賛同学協会として掲載(10月9日)、「日本

学術会議会員候補の任命拒否に対する要望書の支持表明」についてHP掲載。日本学術会議については、当連合は協力学術団体として参画している。日本学術会議に関する議論が別方面に波及してきたため、日本学術会議の要望書を支持するという立場を明確にするために、本声明を発出した。【加盟25団体中：賛同14、異論の返事なし11(回答期間10/9～12)】(10月14日)、遺伝単(遺伝学用語集)における「variation」の訳語について(速報)本連合の要望を受けて、改訂版遺伝単(2021年3月頃発行予定)でvariationの訳語が「(1)変異(2)多様性(3)バリエーション」とされることになったと日本遺伝学会より連絡があった→ニュースレター36号掲載(11月12日)、生物科学学会連合第22回定例会出席(塚越代表・大村庶務出席)(11月13日)、ニュースレター36号発行、HP掲載、加盟団体MLに配信(12月10日)、生物科学学会連合公開シンポジウム出席(大村庶務)(12月12日)、役員会第42～44回(定例1月10日、定例6月11日、臨時12月3日)、第45回役員会を開催(オンラインZOOM)、総会準備(1月8日)

- 2) ニュースレター：2020年6月12日に第35号を発行。第19回日本分類学会連合公開シンポジウム要旨、文科省国費留学生制度への意見、ABSに関する指針への対応お願い、など掲載。2020年12月10日に第36号を発行。第20回公開シンポジウムプログラム「分類学のすすめ—未来の分類学者に向けて—」、遺伝単におけるvariationの訳語(速報)について、など掲載。
- 3) ホームページ：ホームページを維持・アップデートし、ニュースレター、シンポジウム情報、声明・意見などを公開。
- 4) データベース：「日本産生物種数調査」、「国内重要コレクション調査」、「日本産生物の種名チェックリスト」の公開ページの維持管理を行った。
- 5) メーリングリスト：メーリングリストTAXAの会員数は2020年12月7日時点で「964名(2019年12月末から152名減。不達メールを整理したことによる減少)」。2020年4月～12月に20名の新規登録。
- 6) その他：①生物科学学会連合報告。②ABS問題対策ワーキンググループ。WGとして支援は続けていく。MLでも周知したように、ABSについて日本が国内措置を取らないように環境省に意見した。今後も国内措置が取られないように動向を注視する。③国立自然史博物館設立ワーキンググループ。日本学術会議マスタープラン重点採択。国立沖縄自然史博物館設立準備委員会による機関誌「ナチュラルヒストリーミュージアム」の創刊。

<審議事項>

以下の1)～4)について承認された。

- 1) 2020年度決算：決算案(分担金支払状況、決算案(一般会計、特別会計)、会計監査報告)。
- 2) 2021年度事業計画 ①第20回総会開催、②第20回公開シンポジウムの開催(2021年1月9日13:30～15:30「分類学のすすめ—未来の分類学者に向けて—」(オンライン

ZOOM)), ③ニュースレター: 37号(2021年5月発行予定), 38号(2021年11月発行予定)。④ホームページ: 例年通りの予定。⑤データベース: 「日本産生物種数調査」と「国内重要コレクション調査」, 現時点で公開されている種名チェックリスト等へのリンクを連合ホームページ上での公開ページの維持管理を行う。

- 3) 2021年度予算。
4) その他: 気象庁「生物季節観測」の中止に対する声明について, 「日本に留学する多様性生物学分野の若手研究者同士, そして日本人研究者との交流・情報交換の場を設ける」ことに関する提案(意見交換)。

5. イベントの協賛について

第21回マリンバイオテクノロジー学会大会(2021年5月15日(土)~5月16日(日)), 開催方法については<http://marinebiotechnology.jp/mbt2020/>でアナウンス, 主催: マリンバイオテクノロジー学会)について, 主催者から依頼があり, 本学会が協賛することとしました。

6. 和文誌「藻類」バックナンバーの学会HPへの掲載状況
2021年1月31日現在, 66巻3号までのPDF fileを閲覧・ダウンロードできる状況。なお, 55巻1号~66巻3号までは記事ごとのダウンロードが可能。

7. 学会HPによる情報配信と記載内容の更新

- 2020年10月~12月に掲載・更新した内容は次の通りです。
- ・第17回日本藻類学会研究奨励賞の募集案内, 藻類談話会のお知らせ
 - ・教員公募のお知らせ
 - ・Phycological Research オンライン版の閲覧について
 - ・「2020年度総会の議題に対する質問・意見の募集結果および投票方法について」の掲載
 - ・第45回大会案内, お問い合わせ, 藻類第66巻3号PDF, 第68巻3号目次の公開
 - ・自動振替による会費納入申し込み先について更新
 - ・第45回大会案内の公開
 - ・総会議題に対する投票結果報告
 - ・第21回マリンバイオテクノロジー学会大会のお知らせ

入 会 案 内

日本藻類学会に入会を希望される方は, 学会ホームページの「入会案内」から入会申込書をダウンロードし, 必要事項を記入の上, 電子メールに添付して会員事務担当(山岸 幸正 yamagishi@fukuyama-u.ac.jp)まで送付してください。記入の際は同ホームページにアップしてあります記入例をご参照ください。

該当する会員種別の年会費(普通会員 8,000円, 学生会員 5,000円)は郵便振替でお支払いいただきますようお願いいたします。なお, 普通会員に限り, 2年目以降は会費の自動振替がご利用できますので, ご希望の方は会員事務担当までご連絡ください。

入会申込書送付先

〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
福山大学 生命工学部 海洋生物科学科
山岸 幸正 宛
Tel 084-936-2111 内線 4530
E-mail yamagishi@fukuyama-u.ac.jp

会費払込先

郵便振替口座番号: 01640-8-2747
加入者名: 日本藻類学会

記入項目

● 必須項目

- 申し込み年月日: 年 月 日
- 入会希望年度(新年度は1月から): 年度
- 氏名(日本語):
- 氏名(英語):
- 所属機関名(日本語):
- 所属機関名(英語):

- 所属住所(日本語): 〒
- 所属住所(英語):
- 所属電話:
- 所属 Fax:
- 所属 E-mail:

● 会誌の送付先を自宅に希望される方は以下の項目をご記入ください。

- 自宅住所(日本語): 〒
- 自宅住所(英語):
- 自宅電話:
- 自宅 Fax:
- 自宅 E-mail:

● 会員種類 該当する項目の□に✓をご記入ください。(メールの場合は, 該当しない項目を消去)

- 普通会員(8,000円)
- 学生会員(5,000円)※
(指導教官署名)

(E-mail: _____)

※学生会員の場合は, 郵便振替用紙の通信欄に指導教官の署名とメールアドレスの記載をお願いします。卒業等で連絡が取れない場合は指導教官に問い合わせる場合がありますので, あらかじめご了承ください。

● 会誌送り先 所属先 自宅

◎会誌および名簿に公開を希望しない項目がありましたら, 項目先頭の○に「×」をご記入ください。メールの場合は, ○を「X」に置き換えてください。数字は半角で入力してください。